

ITアーキテクト	研修コース群										最新技術動向	インダストリアルアプリケーション動向	コミュニケーションアーキテクトの基礎	インフラストラクチャアーキテクトの基礎	アプリケーションアーキテクトの基礎	インフラストラクチャアーキテクトの基礎	アプリケーションアーキテクトの基礎	インフラストラクチャアーキテクトの基礎	アプリケーションアーキテクトの基礎	
	アーキテクトの基礎	アーキテクトの基礎	アーキテクトの基礎	アーキテクトの基礎	アーキテクトの基礎	アーキテクトの基礎	アーキテクトの基礎	アーキテクトの基礎	アーキテクトの基礎	アーキテクトの基礎										
職種共通スキル項目	専門分野固有スキル項目	研修コース名	知識項目	ITアーキテクト概説	アーキテクトの考え方	モデリングの基礎	コンサルティングメソッドの基礎	プロジェクトマネジメントの基礎	パフォーマンスエンジニアリング	アーキテクトチャートパターンの参照と再利用	ITアーキテクトのリーダシップ	ITアーキテクトのネゴシエーション	ITアーキテクトのコミュニケーション	ITアーキテクトのコミュニケーション	ITアーキテクトのコミュニケーション	ITアーキテクトのコミュニケーション	ITアーキテクトのコミュニケーション	ITアーキテクトのコミュニケーション	ITアーキテクトのコミュニケーション	ITアーキテクトのコミュニケーション
アーキテクト設計		要件(制約)の分析と定義		○	○	○			○	○						○	○	○	○	○
アーキテクト設計		アーキテクト設計指針の定義		○	○	○			○	○						○	○	○	○	○
アーキテクト設計		ITアーキテクト設計		○	○	○			○	○						○	○	○	○	○
アーキテクト設計		アーキテクトおよび技術的視点から実現可能性評価		○	○	○			○	○						○	○	○	○	○
アーキテクト設計		技術上の課題の定義と代替案の分析		○	○	○			○	○						○	○	○	○	○
アーキテクト設計		プラットフォーム及び要素技術の評価		○	○	○			○	○						○	○	○	○	○
設計技法		モデリング技法の理解		○	○	○			○	○						○	○	○	○	○
設計技法		データモデリング技法の理解と適用		○	○	○			○	○						○	○	○	○	○
設計技法		プロセスモデリング技法の理解と適用		○	○	○			○	○						○	○	○	○	○
設計技法		パフォーマンスモデリング技法の理解と適用		○	○	○			○	○						○	○	○	○	○
設計技法		アプリケーション設計技法の理解と適用		○	○	○			○	○						○	○	○	○	○
設計技法		インフラストラクチャ設計技法の理解と適用		○	○	○			○	○						○	○	○	○	○
標準化と再利用		開発標準の定義		○	○				○							○	○	○	○	○
標準化と再利用		基本原則に基づくIT標準の定義		○	○				○							○	○	○	○	○
標準化と再利用		既存資産の再利用		○	○				○							○	○	○	○	○
標準化と再利用		再利用技法の理解と適用		○	○				○							○	○	○	○	○
標準化と再利用		再利用資産の開発と適用		○	○				○							○	○	○	○	○
標準化と再利用		再利用資産管理プロセスの理解		○	○				○							○	○	○	○	○
コンサルティング技法の活用		コンサルティング技法の選択と活用 ・コンサルティング技法の比較と分析、選定と適用 ・プロセスの定義と実践 ・成果物の定義と作成					○													
コンサルティング技法の活用		分析ツールとモデルの理解と活用 ・事業ライフサイクル(導入期、成長期、成熟期、衰退期)モデル ・プロダクトポートフォリオマネジメント(PPM)モデル ・経験カーブ ・3C分析 ・SWOT分析 ・7Sモデル ・マイケル・ポーターの5Forcesモデル ・バリューチェーン分析					○													
コンサルティングの実施		コンサルティング技術の活用 ・仮説設定 ・データ収集 ・インタビューの実施 ・セッションの運営 ・データ分析 ・検証 ・コミュニケーションとネゴシエーションの実施 ・報告書の作成					○													
コンサルティングの実施		顧客リレーション ・顧客リレーションの確立、維持					○													
知的資産管理(Knowledge Management)活用		知的資産の管理と活用 ・知的資産のデータベース化(付加価値、構造化、共有化) ・知的資産の活用 ・知的資産の維持、管理 ・効果の把握と改善の実施 ・ビジネスモデル特許					○													
テクノロジー		IT業界動向の把握 ・国内外のIT市場規模、動向の把握 ・アプリケーションに関する技術動向の把握 ・ビジネス特許に関する技術動向の把握		○	○				○	○						○	○	○		
テクノロジー		関連技術(IT)動向の把握 ・ハードウェア技術動向の把握 ・ミドルウェア技術動向の把握 ・プラットフォーム技術動向の把握 ・ネットワーク技術動向の把握 ・データベース技術動向の把握 ・セキュリティ技術動向の把握 ・システム管理技術動向の把握		○	○				○	○						○	○	○		
テクノロジー		関連技術(IT)標準の理解と適用		○	○				○	○						○	○	○		
インダストリアル(ビジネス)		関連業界動向の把握 ・インダストリアルビジネス動向、技術動向、競争状況の把握														○	○			
インダストリアル(ビジネス)		関連業界アプリケーションの把握 ・インダストリアル共通アプリケーションに関する知識の活用 ・インダストリアル固有アプリケーションに関する知識の活用 ・最適プラットフォーム選定 ・インダストリアルアプリケーション設計の実践														○	○			
インダストリアル(ビジネス)		関連業界(ビジネス)標準の理解と適用 ・インダストリアル用語、関連法規の把握と活用 ・インダストリアル別事業環境の把握と活用 ・インダストリアル別ビジネス慣行の把握と活用 ・インダストリアル固有業務内容の把握と活用														○	○			
	アプリケーションアーキテクト設計	機能要件の定義 ・対象ドメインの知識														○	○			
	アプリケーションアーキテクト設計	機能アーキテクト設計 ・ユーザインタフェース ・アプリケーション構造 ・論理データ構造							○							○	○			
	アプリケーションアーキテクト設計	機能アーキテクト実現性の評価 ・アプリケーション開発技法の評価 ・アプリケーション開発ツールの評価 ・アプリケーションテスト戦略、計画の評価 ・業務移行戦略・計画の評価							○							○	○			

